

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	3年生・通年・A群
	対象学科・専攻	機械、電気電子、電子制御、情報、土木工学科
政治経済 ( Politics and Economy )	担当教員	松田忠大 ( Matsuda, Tadairo )
	教員室	一般科目棟 3階 ( 42-9044 )
	E-Mail	t_matuda@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	授業 ( 100分 ) × 30回	
<p>〔本科目の目標〕 人間の日常生活は、国内の政治や経済、さらには国際社会における政治や経済の動向に影響を受けている。 そこで本講義は政治や経済についての基礎的知識をもとに、現代社会における政治や経済の様々な問題に対応するための考え方ならびにその捉え方の習得を目標とする。</p>		
<p>〔本科目の位置付け〕 本科目では、4年次で学習する社会概説、5年次で学習する法学、経済学、政治学の基礎となる分野を総合的に学習する。</p>		
<p>〔学習上の留意点〕 講義は、配布するプリントに従って行い、講義の内容の理解度を高めるため、適宜小テストを行う。また、本講義においては、現在の政治・経済の動向を知ること極めて重要な事項であるから、新聞やテレビのニュース番組等により情報を収集して講義に臨むこと。授業の初め、5分程度、ニュースを発表してもらう。</p>		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
現代の政治		
1. 民主主義の基本原則	4	政治とは何か、近代国家における民主主義を支える諸原則、各国の政治体制の特徴、民主主義における法の支配の原理について理解することができる。
2. 立憲主義と日本国憲法の基本原理	4	立憲主義、日本における立憲主義の成立、日本国憲法の基本原理を理解することができる。
3. 日本の民主政治のしくみ	8	わが国の統治機構の特徴、平和主義の原則について理解することができる。
--- 前期中間試験 ---	2	項目 - 1 ~ 3 について達成度を確認する。
4. 基本的人権の保障 ( 1 )	2	基本的人権の意義と種類、包括的基本権について理解することができる。
5. 基本的人権の保障 ( 2 )	6	国家からの自由、国家による自由についてその内容と課題を理解することができる。
6. 基本的人権の保障 ( 3 )	2	新しい人権の意義と問題について理解することができる。
7. 現代政治の実態 ( 1 )	2	政党政治の現代的意義を理解することができる。
--- 前期期末試験 ---		項目 - 4 ~ 7 について達成度を確認する。
8. 現代政治の実態 ( 2 )	4	民主政治と選挙との関係、行政機能の拡大、大きな政府と小さな政府、地方自治のあり方、国民の政治参加のあり方について理解することができる。
9. 国際政治のしくみと戦後の国際政治の動向	6	国際政治の特質、二つの世界と第三世界、冷戦終結後の世界の動向 ( 人種・民族問題、経済格差の問題、経済摩擦の問題を含む ) を理解することができる。
10. 国際法と国際平和	4	国際法の意義、主権国家と領土問題、国際連語の成立と展開、国際的人権保障の動き、平和のための国際的取組み ( 軍縮なども含む ) について理解することができる。
--- 後期中間試験 ---	2	項目 - 8 ~ 10 について達成度を確認する。
現代の経済		
1. 現代経済のしくみ	8	経済活動の意義と経済主体、経済活動の規模、市場経済の構造、市場のメカニズム、企業と資本主義、政府と税の構造、財政政策、資金の循環と金融市場、中央銀行と金融政策について理解することができる。
2. 世界経済と日本経済の動向	2	
3. 国際経済のしくみ	1	資本主義経済と社会主義経済、労働関係、景気変動、戦後の日本経済の動向
4. 世界経済の課題と日本	1	貿易、国際分業、国際収支について理解することができる。
現代社会の課題		
1. 現代日本の政治経済	2	現代日本の抱える諸問題として、社会保障システムの問題、情報化社会における問題、産業構造の変化と中小企業の問題、労働問題、消費者問題、公害と環境保全の動き、食糧問題について理解することができる。
--- 後期期末試験 ---		項目 - 1 ~ 1 について達成度を確認する。
試験答案の返却・解説		試験答案の解説を行なうことで、誤った部分を理解できる。
〔教科書〕中川淳司他「政治経済」(三省堂)		
〔参考書・補助教材〕「政治経済資料集」、「政治経済整理ノート」		
〔成績評価の基準〕{中間試験・期末試験の得点×70%}の平均点+レポート課題(15点)+小テスト(10点)+ニュース報告(5点)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕1-a		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕		
〔JABEEとの関連〕		